

天草市斎場事業中期経営計画 (令和5、6年度)

中 間 報 告

令和7年8月

天草市市民生活部市民環境課

目次

1	中間報告の概要	1 ページ
2	事業計画及び実績	
	(1) 天草本渡斎場	1 ページ
	(2) 牛深火葬場	2 ページ
	(3) 御所浦火葬場	2 ページ
	(4) 天草火葬場	3 ページ
	(5) 施設整備事業	3 ページ
	(6) 予備費	3 ページ
	(7) 斎場全体	4 ページ
3	経営基盤強化への取り組み	5 ページ
	(1) 経営改革への取り組み (指定管理者制度の導入)	
	(2) 人材育成への取り組み	
	(3) その他の取り組み	
4	経費節減等の取り組み	5 ページ
	(1) 経費削減	
	(2) 緊急時の対応	
	(3) 施設利用料金の統一	
5	環境保全等への取り組み	5 ページ

1 中間報告の概要

天草市斎場事業中期経営計画は、本市が運営管理する天草本渡斎場、牛深火葬場、御所浦火葬場、天草火葬場について、利用者の利便性、快適性及び公平性を高めるような施設運営、管理運営の効率化及び老朽化施設の維持・改善を図るために策定したもので、計画期間は、令和5年度から令和11年度までの7年間となっています。

令和6年度末において、計画策定から2年が経過しており、「経営基盤強化への取り組み」、「経費節減等の取り組み」、「環境保全等への取り組み」について、進捗及び目標の達成状況を中間報告するものです。

なお、各斎場（火葬場）の事業計画及び実績については、令和5年度及び令和6年度の2年間の状況について、計画と実績を比較し、分析しています。

2 事業計画及び実績

(1) 天草本渡斎場

①火葬件数

(体)

	令和5年度		令和6年度	
	計画	実績	計画	実績
市内	884	1,151	868	1,164
市外	44	32	43	26
合計	928	1,183	911	1,190

②中期経営計画

(千円)

		令和5年度		令和6年度	
		計画	実績	計画	実績
歳入	使用料及び手数料	0	0	0	0
	財産収入	6	6	6	6
	繰入金	18,475	18,722	36,634	30,024
	合計	18,481	18,728	36,640	30,030
歳出	施設管理費計	18,481	18,728	36,640	30,030
	需用費	2,650	885	14,690	6,523
	消耗品費	450	190	450	18
	燃料費	0	0	0	0
	光熱水費	0	0	0	0
	修繕料	2,200	695	14,240	6,505
	役務費	35	41	35	42
	委託費	15,741	17,802	21,915	23,403
	使用料及び賃借料	55	0	0	0
	備品購入費	0	0	0	62
	負担金補助及び交付金	0	0	0	0
	公債費	0	0	0	0
	元金	0	0	0	0
	利子	0	0	0	0
	合計	18,481	18,728	36,640	30,030

▶ 火葬体数は、計画より増加している。主な要因は、御所浦区域からの利用と改葬件数が増加しているものと考えられる。

▶ R5年度はエネルギーコスト高騰に伴い、指定管理料を増額したため、委託費が増加した。
R6年度から指定管理期間を5年とし、指定管理料のうち主に人件費と光熱費が増額した。

(2) 牛深火葬場

①火葬件数

(体)

	令和 5 年度		令和 6 年度	
	計画	実績	計画	実績
市内	333	445	327	395
市外	5	3	5	8
合計	338	448	332	403

②中期経営計画

(千円)

		令和 5 年度		令和 6 年度	
		計画	実績	計画	実績
歳入	使用料及び手数料	6,860	7,814	6,740	7,979
	財産収入	1	1	1	1
	繰入金	91,981	92,315	93,383	94,890
	合計	98,842	100,130	100,124	102,870
歳出	施設管理費計	22,110	23,399	23,450	26,138
	旅費	0	0	0	58
	需用費	8,800	7,738	9,140	8,702
	消耗品費	400	301	400	520
	燃料費	2,800	2,561	2,800	2,854
	光熱水費	5,500	4,216	5,500	4,423
	修繕料	100	660	440	905
	役務費	500	440	500	455
	委託費	11,240	13,661	12,240	15,429
	使用料及び賃借料	70	60	70	52
	備品購入費	0	0	0	0
	負担金補助及び交付金	1,500	1,500	1,500	1,500
	公債費	76,732	76,731	76,674	76,674
	元金	76,175	76,175	76,175	76,175
	利子	557	556	499	499
	合計	98,842	100,130	100,124	102,870

▶ 火葬体数は、計画より増加している。新火葬場が稼働したR3.2月以降は、河浦区域からの利用が徐々に増加している。また、納骨堂の新設や所謂「墓じまい」の影響により、改葬件数が増加している。

▶ R5年度より牛深と天草の運転管理業務委託を統合したため、牛深火葬場の委託費に計上している。

▶ R6年度より定期保守として、火葬炉点検を実施している。

(3) 御所浦火葬場

①火葬件数

(体)

	令和 5 年度		令和 6 年度	
	計画	実績	計画	実績
市内	24	5	24	1
市外	1	0	1	0
合計	25	5	25	1

②中期経営計画

(千円)

		令和 5 年度		令和 6 年度	
		計画	実績	計画	実績
歳入	使用料及び手数料	520	100	520	20
	財産収入	9	9	9	9
	繰入金	5,355	5,020	4,552	3,846
	合計	5,884	5,129	5,081	3,875
歳出	施設管理費計	5,884	5,129	5,081	3,875
	需用費	3,460	2,665	2,657	532
	消耗品費	120	21	120	15
	燃料費	250	40	250	58
	光熱水費	500	444	500	459
	修繕料	2,590	2,160	1,787	0
	役務費	60	58	60	65
	委託費	2,300	2,363	2,300	3,200
	使用料及び賃借料	14	14	14	12
	備品購入費	0	29	0	66
	負担金補助及び交付金	50	0	50	0
	公債費	0	0	0	0
	元金	0	0	0	0
	利子	0	0	0	0
	合計	5,884	5,129	5,081	3,875

▶ 火葬体数は、計画より減少している。御所浦区域に民間斎場が無いいため、本渡区域で葬儀後に天草本渡斎場の利用するケースが増えている。

(御所浦区域の天草本渡斎場利用者:R5=65件、R6=35件)

▶ 利用件数減少により、消耗品・燃料の使用も減少している。修繕は、維持管理計画に伴う機器の分解整備を実施した (R5年度)。

(4) 天草火葬場

①火葬件数

(体)

	令和 5 年度		令和 6 年度	
	計画	実績	計画	実績
市内	96	112	95	73
市外	3	3	3	4
合計	99	115	98	77

②中期経営計画

(千円)

		令和 5 年度		令和 6 年度	
		計画	実績	計画	実績
歳入	使用料及び手数料	1,080	950	1,070	864
	財産収入	6	6	6	6
	繰入金	4,832	1,957	4,842	2,487
	合計	5,918	2,913	5,918	3,357
歳出	施設管理費計	5,918	2,913	5,918	3,357
	需用費	1,820	2,050	1,820	2,032
	消耗品費	120	211	120	226
	燃料費	700	556	700	533
	光熱水費	560	486	560	520
	修繕料	440	797	440	753
	役務費	80	75	80	86
	委託費	4,000	742	4,000	1,194
	使用料及び賃借料	14	14	14	12
	備品購入費	0	28	0	29
	負担金補助及び交付金	4	4	4	4
	公債費	0	0	0	0
	元金	0	0	0	0
	利子	0	0	0	0
	合計	5,918	2,913	5,918	3,357

▶ 火葬体数は、計画より増加しているが、R5年度は改葬件数が増加したことによるもので、遺体火葬件数は横ばいで推移している。

▶ 河浦区域からの牛深火葬場利用が増加することによる利用減が見込まれたが、極端な減少は見られていない。

▶ R5年度より運転管理業務を牛深と統合したため、牛深火葬場に計上している。

(5) 施設整備事業

①中期経営計画

(千円)

		令和 5 年度		令和 6 年度	
		計画	実績	計画	実績
歳入	起債	15,400	12,400	16,900	5,600
	繰入金	71	96	1,286	1,453
	合計	15,471	12,496	18,186	7,053
歳出	工事請負費	15,471	12,496	16,900	5,940
	天草本渡斎場	12,435	10,626	8,900	5,940
	牛深火葬場	0	0	5,000	0
	御所浦火葬場	3,036	1,870	0	0
	天草火葬場	0	0	3,000	0
	公債費	0	0	1,286	1,113
	元金	0	0	1,283	1,033
	利子	0	0	3	80
	合計	15,471	12,496	18,186	7,053

▶ 起債償還による支出は、各施設の施設管理経費に計上している。

なお、R5年度借入分（R6年度償還分）以降は、施設整備事業として計上する。

(6) 予備費

①中期経営計画

(千円)

		令和 5 年度		令和 6 年度	
		計画	実績	計画	実績
歳出	予備費	2,000	0	2,000	0
	予備費	2,000	0	2,000	0
	合計	2,000	0	2,000	0

(7) 斎場全体

①火葬件数

(体)

	令和 5 年度		令和 6 年度	
	計画	実績	計画	実績
市内	1,337	1,713	1,314	1,633
市外	53	38	52	38
合計	1,390	1,751	1,366	1,671

②中期経営計画

(千円)

		令和 5 年度		令和 6 年度	
		計画	実績	計画	実績
歳入	使用料及び手数料	8,460	8,864	8,330	8,863
	財産収入	22	22	22	22
	起債	15,400	12,400	16,900	5,600
	繰入金	120,714	118,110	140,697	132,700
	合計	144,596	139,396	165,949	147,185
歳出	施設管理費計	52,393	50,169	71,089	63,458
	旅費	0	0	0	58
	需用費	16,730	13,338	28,307	17,789
	消耗品費	1,090	723	1,090	779
	燃料費	3,750	3,157	3,750	3,445
	光熱水費	6,560	5,146	6,560	5,402
	修繕料	5,330	4,312	16,907	8,163
	役務費	675	614	675	648
	委託費	33,281	34,568	40,455	43,226
	使用料及び賃借料	153	88	98	76
	備品購入費	0	57	0	157
	負担金補助及び交付金	1,554	1,504	1,554	1,504
	公債費	76,732	76,731	77,960	77,787
	元金	76,175	76,175	77,458	77,208
	利子	557	556	502	579
	施設整備事業費	15,471	12,496	16,900	5,940
	工事請負費	15,471	12,496	16,900	5,940
	予備費	2,000	0	2,000	0
	予備費	2,000	0	2,000	0
	合計	146,596	139,396	167,949	147,185

▶火葬件数は、計画より増加している。人口は減少しているが、高齢者の割合が増加したことによるものと考えられる。この影響で使用料収入が増加している。

▶歳出は、維持管理計画を精査し、補修工事や修繕を平準化するよう調整した。工事請負費のうち、天草本渡斎場インバータ更新工事をR6に計画変更したため、執行額が減少している。

▶繰越金は含まない。

3 経営基盤強化への取組

(1) 経営改革への取組（指定管理者制度の導入）

- 天草本渡斎場は、平成21年度から民間事業者の能力を活用し、利用者へのサービス拡大、利便性の向上と業務のスリム化、円滑化による管理経費の節減を図る指定管理者制度を導入し、令和5年度末で5期目が終了となった。
火葬件数は年間約900件弱の利用を見込み、炉担当技術者の確保や待合室でのサービス提供などの利便性も向上していることから指定管理者制度を継続することとし、令和5年度に天草市公の施設の指定管理候補者選定委員会の審査及び市議会議決を経て、令和6年度から10年度まで5年間の指定を決定した。
指定期間については、従来の3年から5年に見直し、これまで以上に指定管理者が柔軟に運営できる体制を整えた。
- 牛深火葬場及び天草火葬場は、令和5年度から運転管理を統合し、業務の効率化を図った。現在は、市直営施設として業務委託を行っているが、指定管理者制度導入の検討を行っている。

(2) 人材育成への取組

火葬場の施設管理担当者は、利用者への接遇や運転技術の向上、効率的な運営に取り組むため、火葬場の運転管理者（受託者）に接遇や火葬炉メーカーと連携して運転技術の指導や助言を行い、職員の意識改革や能力の向上を図っている。
指定管理者及び運転管理受託者には、公正で公平かつ利用者のニーズや心情に十分配慮するよう、特に接遇には最大限の注意を払うよう啓発を行っている。
また、火葬技術管理士資格の取得状況は、天草本渡斎場2名、牛深火葬場1名を配置している。なお、牛深・天草火葬場は3名で運転管理を行っており、将来的に全員が資格取得するよう計画している。

(3) その他の取組

天草火葬場については、平成7年度供用開始で市営斎場・火葬場で最も稼働年数が経過しており、各所に損耗が見られている。このため、壁紙や床材、畳の改修を行い、利用環境の向上を図った。

4 経費節減等の取組

(1) 経費削減

天草本渡斎場は、斎場利用に係る手続きや使用料の徴収は指定管理者が行うことから、利用者の利便性は向上し、諸手続きに係る業務は軽減され管理運営に関する経費の縮減を図ることができている。
その他の火葬場は、設備などの保守点検を基に維持管理計画策定し適宜更新しながら、維持管理費の縮減に努めている。
また、今後の指定管理者制度導入については、牛深、天草火葬場の運用状況を踏まえて総合的に検討を進める。

(2) 緊急時の対応

火葬場の業務は、万一受託者に施設が運転できない事故等が発生した場合、業務の性質上、利用日や利用時間の調整が難しいことから、応援などを含む緊急火葬体制を構築している。
牛深、天草火葬場は、併せて3人体制としており、全ての従事者が炉前・炉裏業務を行えるよう教育訓練を継続している。

御所浦火葬場については、代行業務委託契約により緊急時に対応できる体制を継続している。

(3) 施設利用料金の値上げ

令和3年2月の牛深火葬場供用開始の際に天草火葬場を除く使用料金の統一を図ったが、近年は燃料や電気料金等エネルギーコスト高騰、工事や修繕経費が増加傾向であり、利用料金に転嫁すべきとの意見がある。
公共施設料金の値上げは、市民生活に直接影響を与えるため、必要性については他自治体の動向を踏まえて慎重に検討する。

5 環境保全等への取組

全ての施設で関係法令に基づく環境基準に適合した火葬炉設備（無煙、無臭化）となり、環境保全が図られている。
また、毎年保守点検を実施し、必要な整備を行いながら施設の性能維持を図っている。